

経営比較分析表（令和元年度決算）

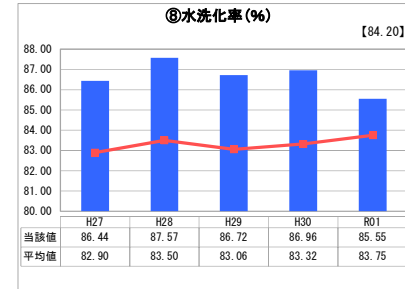
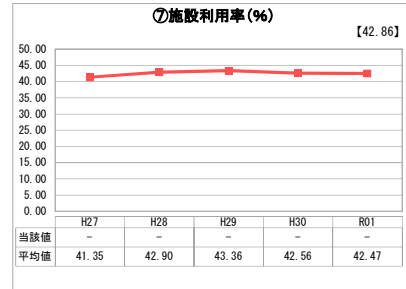
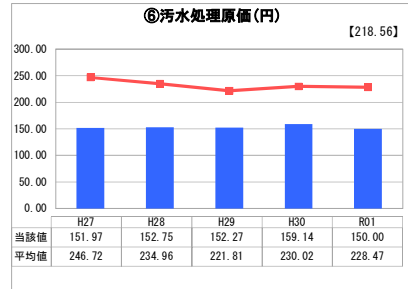
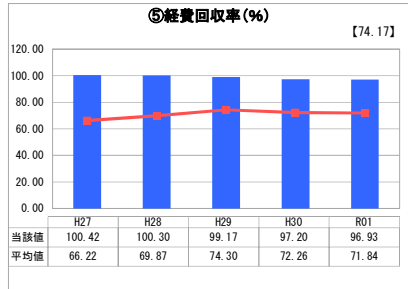
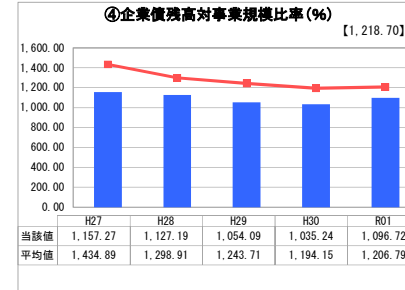
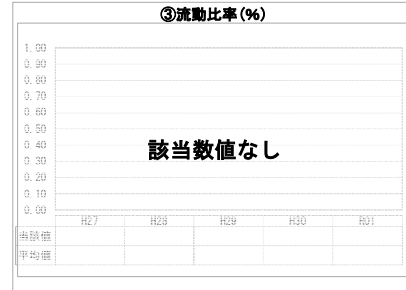
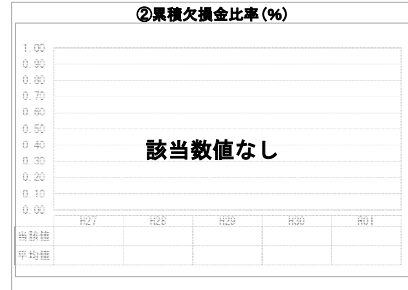
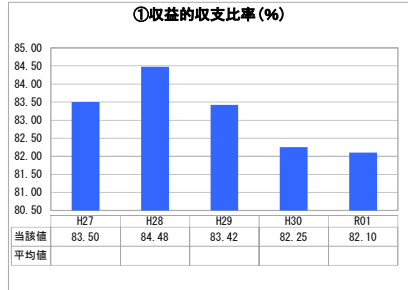
香川県 丸亀市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	3.25	90.91	2,409

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
112,899	111.83	1,009.56
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,660	1.36	2,691.18

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
□ 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

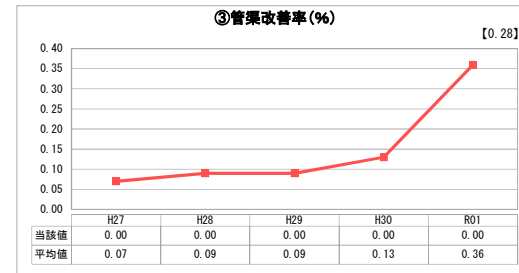
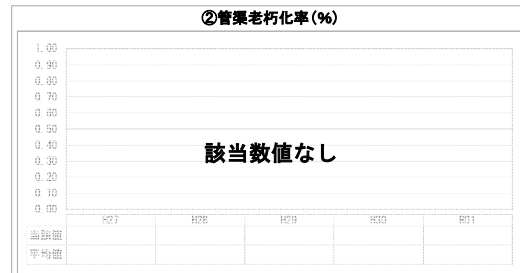
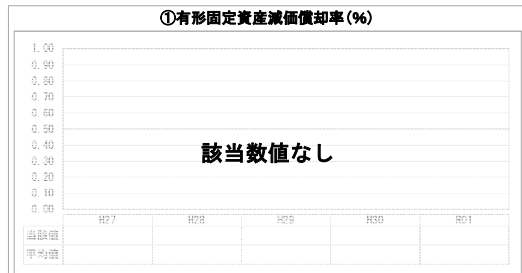
- ①収益的収支比率は、約82%であり昨年度からほぼ横ばいとなっている。
- ②累積欠損金比率は、該当数値なし。
- ③流動比率は、該当数値なし。
- ④企業債残高対事業規模比率は、使用料収入の減少により企業債残高の割合が昨年度より上昇しているが、類似団体平均値よりは低く抑えられている。
- ⑤経費回収率は、96.93%であり、年々低くなっている。
- ⑥汚水処理原価は、汚水処理費用の減少率が有収水量の減少率を上回ったことから、昨年度より低くなっている。
- ⑦施設利用率については、中讃流域下水道へ接続しているため、終末処理場を有しておらず、該当する指標がない。
- ⑧水洗化率は、3カ年（令和元年度～令和3年度）の水洗化促進活動計画に基づき、各戸への訪問等を実施しているが、供用開始区域人口は増えた一方、水洗化人口が減少したことにより、昨年度より水洗化率が減少した。今後も継続的に下水道への接続をお願いしていく。

令和元年度の決算としては、使用料収入、汚水処理費用ともに減少している。使用料収入については、人口減少や節水等による有収水量の減少、汚水処理費用については、流域下水道維持管理負担金等の減少が主な要因であるが、企業会計移行前の打ち切り決算による収支の減少も影響している。

2. 老朽化の状況について

- ③供用開始してから約20年と比較的新しいことから、管渠更新は実施しておらず、管渠改善率は0%となっている。今後も事業計画に基づき、管渠の新設工事を行うべく予定である。

2. 老朽化の状況



全体総括

供用開始してから比較的新しいため、建設改良費は、主に事業計画に基づく管渠の新設工事を見込んで、中讃流域下水道へ接続しており、独自で終末処理場を持っていないことから、維持管理費用や建設費用が低く抑えられており、経費回収率や汚水処理原価は類似団体平均値より良好である。しかし、経費回収率は平成29年度から100%を下回っており、年々低下している。今後も有収水量の減による使用料収入の減少が予想され、さらに経費回収率が低下すると考えられる。

令和2年4月から地方公営企業法の一部を適用し、企業会計に移行した。経営の安定化を図り、持続的なサービスを提供するため、使用料の改定に向けた作業を進めるとともに、平成28年度に策定した丸亀市下水道事業経営戦略の見直しを行う予定である。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。